

平成 28 年度 事業報告書

社会福祉法人 福知山学園

■ 組織体制のガバナンス強化、事業経営の透明性確保、財務規律の強化を主要な柱とする改正社会福祉法が全面施行の運びとなった。当法人としては本改革の必然性を前向きに捉え、それら要請事項を的確に整備すべく積極的かつ計画的に準備を進めてきた。

今後、より一層「経営の質」と「サービスの質」が問われることとなるが、社会的信頼と評価の獲得を前提とし、資金計画、採用計画、修繕・設備投資計画、施設整備計画など「法人未来投資計画」に基づいた財務管理の強化と最適化を図り、「継続・成長する経営」を志向していきたいと考えている。

■ さて、障害者差別解消法が施行された平成 28 年 7 月、神奈川県障害者支援施設で発生した戦慄の事件は今なお衝撃の余波を残し、様々な課題を私たちに突き付けている。当法人についても、人権委員会や研修委員会等の連携のもと、虐待防止研修、人権活動報告会などを開催すると共に、人権チェックリストや演習の実施など管理者・職員の人権意識の醸成に努めてきた。

今後共、私たちに注がれている視点・関心を自覚する中、日々ご利用者との関係性を見つめ直すと同時に、より実践的な人権研修の継続を推し進めるなど、法人理念の具現化＝かけがえない生命の輝きを希求する歩みを謙虚に進めていきたいと考えている。

■ 各事業部門・事業所については、事業目標達成に向け管理者・職員一体的な取り組みが展開され、様々な制約もある中、概ね目標レベルを超えた事業成果を達成できた。

その中、福知山市児童発達支援センターすきっぷ、ソーシャルスキルトレーニングの機会として展開してきた「児童小集団活動」など、スタッフ一体的なサービス提供や地域での地道な活動を通じ事業所・スタッフとして学ばせていただいたことも多かったと実感している。

■ 福祉職場の人材難が深刻化している。幸い当法人では事業指定・運営上の不具合は生じていないものの、未来を展望し「継続・成長する経営」の確立を図るには、人材確保・育成・定着に向けた取り組みはさらなる創意工夫と充実が不可欠と捉えている。その中、新人事管理制度再構築・運用に向け、年間延べ 30 回以上のプロジェクトコア会議による検討・シミュレーションを重ね、制度のフレームと関連マニュアルを整理し、職員全体への説明会開催を経て新年度からのスタートをしたところである。

新人事管理制度の運用では、代理観を保有した次世代職員育成、役割と責任の明確化を図る中、風通しが良く広く魅力を発信し続ける法人への飛躍をテーマとし、確実な進捗管理のもと管理者・職員一体的な制度定着・活用を進めたいと考えている。

■ 「FUKUGAKU バリューアッププラン」の実現に向けては、みわ翠光園改築計画を中心に据え、就労 A 型事業所開設や地域拠点型事業など、正に地域共生機能の強化を図る地域総合整備プランとして位置付け、俯瞰的観点を保有しながら議論を進めてきたところである。

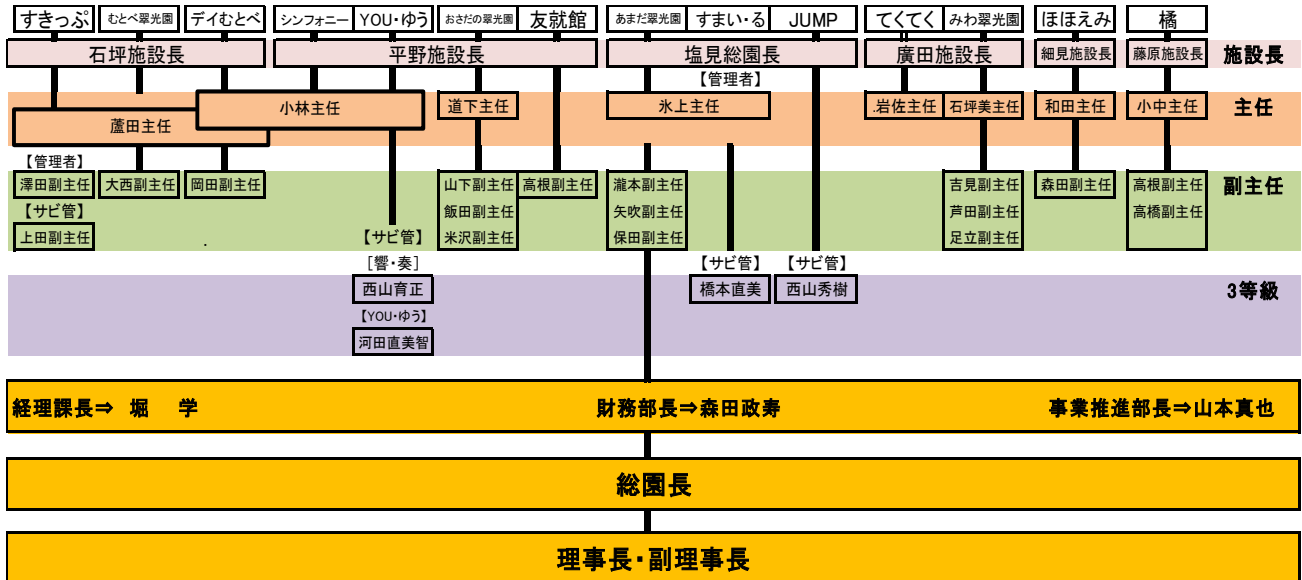
平成 29 年度については、多角的情報収集やシミュレーションをさらに進めると同時に、関係行政機関等との協議を加速化し、進むべき道筋を着実に切り拓く年度にしていきたい。

■ 大盛況となった第 5 回 FUKUGAKU オープンセミナー、ホームページや広報誌「すいこう」の刷新など、多様な取り組みにより地域への発信力アップも図ってきたが、様々な側面で我々自身の価値観転換も求められていることも実感できたことと捉えている。来る平成 30 年度は、総合支援法及び介護保険法報酬ダブル改定や両法の一部統合など、異次元の激変に遭遇することも予測化される。

法人・管理者・職員の一休感をより一層強め、将来に亘り“真に必要なとされる法人”への基盤形成を進めていきたいと考える。

I. 法人管理体制・委員会体制

■ H28 年度 法人管理体制 ■



■ 法人 委員会体制 ■

< 衛生管理委員会 >

むとべ翠光園	あまだ翠光園	おさだの翠光園	みわ翠光園	シンフォニー	てくてく	ほほえみ	橋	就労部門	サポートセンター
蘆田竜二	水上賢一	道下康志	石坪美聡	小林 学	岩佐将治	和田久美子	小中秀樹	高根直哉	森田政寿 山本真也 堀 学

< 各委員会 >

委員長	RM委員会	研修委員会	人権委員会	広報委員会	栄養委員会	医務部会	福知山学園PRチーム
	大西文生	足立昌昭	三森章司	瀧本拓也	佐藤多恵	—	リーダー 畑田祥太
副委員長	森田直孝	保田昌美	—	西山育正	丸山陽子	奥村広子	

むとべ	大西文生	岡田宏徳	工藤真莉絵	水谷幸浩	出原佑基	長谷田美和子	出野 成
あまだ	矢吹智彦	保田昌美	上原裕一	瀧本拓也 細見昌人	石井万裕	藤雄木恵美子 田中亜由美	大西 晶
おさだの	飯田 修	米澤一美	山下晃生	岩見秀樹	佐藤多恵	奥村広子 田中正子	今川有佳
みわ	芦田文基恵	足立昌昭	三森章司	山内知輝	定森香奈	船木裕美 吉田沙織	畑田祥太
ほほえみ	森田直孝	竹下範宏	高橋 主	白橋征和	和泉華世	古川泰美	
橋	高根三千代				丸山陽子	新宅直美	
JUMP	西山秀樹		矢持雄二				
友就館							
シンフォニー							
てくてく							
すきつが	澤田誉子						

Ⅱ.2016 年度 重点施策と行動計画

1. 法人運営 重点施策と行動計画

[※年間目標達成を 100%とする]

ファン作り	1-(1)	地域ニーズに応える、社会貢献計画の策定と実施		
	実行計画	FUKUGAKU オープンセミナーの開催	9月達成率	3月達成率
	目標数値	①セミナープランの作成	100%	—
		②セミナー広報計画・準備	100%	—
		③集客数 120 人	—	156%
	責任者	てくてくセンター長／サポートセンター		
	上半期実績		下半期実績	
	①セミナープランの作成			
	6/23・8/3・8/29・9/16 コアメンバー会議を開催し、全体プラン完成。 開催日：平成 28 年 12 月 3 日(土)12:30～ [ホテルロイヤルヒル福知山] テーマ「自分のままで生きること」 ①お笑いトークショー：「統合失調がやってきた」松本ハウス 【サンミュージック所属】 ②講演：「統合失調症の理解」 ～初めに眼差しと声があった～ 講師：精神科医 芝伸太郎 氏 【特定医療法人 福知会 もみじヶ丘病院 副院長】		10/7・10/27・11/9 コアメンバー会議開催予定 11/28 リハーサル予定 12/3 第 5 回 FUKUGAKU オープンセミナー開催	
	②セミナー広報計画			
	8/22・8/29・9/5・9/16 ポスター確認会を実施し、9/20 ポスター、パンフレット等広報物品完成。		10/11～案内状等広報資料配布開始	
	③集客人数 120 人			
	—		[集客数] <u>合計 188 名</u> ※法人参加者除く ・事前申込 150 名 ・当日受付 38 名 予算実績 1,103,350 円	
	[戦略・課題]			
	◆地域貢献の取り組みとして、地域ニーズに応じて開催していく。 ◆地域の福祉関係者とのネットワーク作りの一環と実施していく。			
実行計画	地域貢献活動の実施	9月達成率	3月達成率	
目標数値	①地域の社会資源として、施設の開放	50%	100%	
	②地域の一員として、クリーンキャンペーンの実施	50%	100%	
	③福祉体験・ボランティアの受入	50%	100%	
	④スタッフの派遣(講師・勉強会・セミナー等)	70%	100%	

ファン作り	責任者	各施設長／サポートセンター		
	上半期実績		下半期実績	
	①地域の社会資源としての施設の開放/施設見学			
	○施設見学【各種団体、他法人等】 法人全体⇒施設見学受入 37団体 ※詳細は別紙①参照 ○7/23・8/6・8/20・9/3 陶芸教室【おださの翠光園】		○施設見学【各種団体、他法人等】 法人全体⇒施設見学受入 8団体 ※詳細は別紙①参照	
	②地域の一員としてのグリーンキャンペーンの実施			
	○5/15・6/12・7/10・8/7・9/4 クリーンキャンペーン 【GH YOU・ゆう】		○11/13・12/11・3/12【1/8 雨・2/12 積雪の為中止】 【GH YOU・ゆう】	
	③福祉体験・ボランティアの受入			
	○資格取得実習者受入…… 10名 ○福祉体験・実習受入…… 12名 ○事業所利用体験……… 9名		○資格取得実習者受入…… 18名 ○福祉体験・実習受入……… 3名 ○事業所利用体験……… 9名	
	④スタッフの派遣(講師・勉強会・セミナー等)			
	○派遣日数……… 6日 ○派遣講師人数… 6名 ○セミナー・講座開催… ほほえみの里 出前講座 3回 集客合計 99名 ※ 詳細、別紙②記載		○派遣日数……… 19日 ○派遣講師人数… 5名 ※ 詳細、別紙②記載	
	【戦略・課題】			
	◆施設見学、各資格取得実習等積極的な受入を実施してきた。今後については、新しい分野とその受入体制を整える中で、関係機関とのネットワークの拡大と受入後の関係づくりの展開を図っていく。 ◆スタッフの派遣については、福知山学園のノウハウ又法人 PR として積極的に行う中でも、外部のみならず法人内研修会講師として職員のスキルアップ、人材育成となる研修を計画する。			
	1- (2)	福知山学園 魅力発信計画の策定と実施		
	実行計画	HP リニューアルの実施	9月達成率	3月達成率
	目標数値	①法人 HP 再校正と情報開示・リアルタイムでの活動報告の実施	70%	80%
②法人 PR チームによる、職員採用に向けての魅力発信の実施		50%	100%	
③各関係機関へのアウトリーチと魅力・情報発信の実施		50%	100%	
④広報誌「すいこう」による情報発信の工夫		50%	100%	
責任者	①②③PR チーム・サポートセンター ④広報委員会			
上半期実績		下半期実績		
①法人 HP 再校正と情報開示・リアルタイムでの活動報告の実施				
○6/9 株式会社 スクートとの打合わせ開始。 ・時代に応じた、HP としてスマートフォン対応とする。 ・カテゴリーをアイコン化する事で、シンプルであり情報整理された見易さを追求してきた。 ・9月:HP 第1回目(仮)アップ		○11 月中旬に、リニューアル版完成を目指して進めてきたが、全体構成(写真、色彩など)が、法人が目指すべき情報発信力に繋がらず、3月末に完成する事が出来なかった。 (H29年4月3日公開)		

ファン作り	②法人 PR チームによる、職員採用に向けての魅力発信の実施																											
	○福祉就職フェア…PR チーム実績 6/19 みやこめっせ(京都) 8/10 ロイヤルヒル福知山 9/24 交流プラザ(福知山) 9/28 メルパルク京都 ○PR 活動広報誌発行計画 ○就職フェア用 PR ポスター公募(法人内) ・PR ポスター決定 ・PR チームシンボルマーク決定		○就職フェア…PR チーム実績 10/13 ハローワーク福知山 10/18 ハローワーク福知山 (PR チーム主催) 11/20 ロイヤルヒル福知山 1/19 ロイヤルヒル福知山 2/7 交流プラザ福知山 2/13 ハローワーク福知山(PR チーム主催) 3/3 キャンパスプラザ京都 3/23 ハローワーク福知山 ○PR チーム活動広報誌「みどり」10月より発行(隔月) ○11/4・5 介護の日大作戦 運営スタッフとして参加 (福知山市・施連協主催) ○法人感動エピソード集[冊子]作成																									
	③各関係機関へのアウトリーチと魅力・情報発信の実施																											
	○6月1日～マイナビ(Web)を利用したの、新卒者採用に 向けての情報発信開始。 [実績] ・エントリー学生 22名 / ・法人説明会参加 6名 ・施設見学実施 4名		○年間実績【2016年度卒対象】 ・エントリー24名 / ・法人説明会参加 6名 ・施設見学会訪 4名 / ・採用者 0名 ○アクセス状況(月単位) <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>月</th> <th>アクセス数</th> <th>月</th> <th>アクセス数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>6月</td> <td>442件</td> <td>11月</td> <td>256件</td> </tr> <tr> <td>7月</td> <td>402件</td> <td>12月</td> <td>277件</td> </tr> <tr> <td>8月</td> <td>379件</td> <td>1月</td> <td>253件</td> </tr> <tr> <td>9月</td> <td>410件</td> <td>2月</td> <td>60件</td> </tr> <tr> <td>10月</td> <td>283件</td> <td>1ヶ月平均</td> <td>306件</td> </tr> </tbody> </table>		月	アクセス数	月	アクセス数	6月	442件	11月	256件	7月	402件	12月	277件	8月	379件	1月	253件	9月	410件	2月	60件	10月	283件	1ヶ月平均	306件
	月	アクセス数	月	アクセス数																								
6月	442件	11月	256件																									
7月	402件	12月	277件																									
8月	379件	1月	253件																									
9月	410件	2月	60件																									
10月	283件	1ヶ月平均	306件																									
④広報誌「すいこう」による情報発信の工夫																												
○株式会社 スカウトへの構成依頼。 ・冊子タイプから A-3 二つ折りへの変更 ・法人として必要な情報を圧縮、又スタッフの Work & LIFE の姿を発信		○リニューアル版「翠光」を10月・12月発行 ・各関係者からは、好評であった																										
[戦略・課題] ◆Web を利用したの新卒採用に関しては、アクセス数は確保できており、施設見学までは実績として上がっている。しかし、採用には繋がらない状況の要因としては、エントリー学生の多くが1ターンとなる為、新卒者を確保するためには、住む場所の確保や住宅手当等を検討していく必要がある。又、月別アクセスで分かるように、法人が積極的にアプローチする時期も重要である。 ◆2年目となる PR チームも、法人外・内共に活動が行ってきている。今後、法人 PR を採用活動のみで考えるのではなく、法人のファン作りや地域・社会貢献に繋がる情報発信と活動を展開していく必要がある。																												
1-(3)	人事考課制度再構築とワークライフバランスの実践																											
実行計画	人事考課マニュアルの再構築	9月達成率	3月達成率																									
目標数値	①人事考課マニュアルの完成とシュミレーションの実施	50%	100%																									
責任者	ワークライフ向上委員会/サポートセンター																											

上半期実績	下半期実績
<p>①人事考課マニュアルの完成とシュミレーションの実施</p> <p>○株式会社 日本経営との制度構築開始。 ・福知山学園の今後の経営を見据え、安定した経営が継続でき又、代理観を持った人材育成が行える人事考課システムの構築を目指し、人事考課検討コアメンバーと拡大メンバーに区分して検討を開始 ・4月～5月 法人経営人との打ち合わせ期間 6/23 法人現状分析結果報告 7/5・15・8/5・18・24・18・9/9・15 人事考課コア会議 7/20・8/25・9/26 ……人事考課拡大会議 ・福知山学園期待人物像、行動評価表、評価スケジュール等を決定</p>	
<p>○株式会社 日本経営との制度構築・人材育成継続。 10/5・14・11/4・15・12/5・15・1/6・16・2/6/15 …人事考課コア会議 10/20・11/21・12/20・1/25・2/6・2/15・3/6 …人事考課拡大会議 ・上記の会議を重ね、新 人事考課制度ハンドブック完成 ○法人全体 新・人事考課制度説明会 3/15 午前・午後・夕の3部制 会場:みわ翠光園 参加者 270名 ○人事評価 Navigator デモ実施</p>	

【戦略・課題】

- ◆平成 29 年度より、新人事制度が開始される中で、処遇の面の充実は勿論ではあるが、各等級に応じた役割が果たせるように、人材育成をしていく必要がある。
- ◆OJT の基本であるが、どの職員がどの役割を担えるようになるかを明確に計画する中で、人材育成を行う必要がある。(特に、次期役職者候補を明確にしていく)

実行計画	職員労務環境の向上	9月達成率	3月達成率
目標数値	①有給消化率の向上[消化率 90%]	26%	74%
	②残業時間の軽減	30%	100%
責任者	法人サポートセンター		

上半期実績	下半期実績																																																
①有給消化率の向上[年間消化率目標 90%…半期 45%]																																																	
<p>○上半期有給消化率</p> <table border="1"> <tr> <td>むとべ(成人)</td> <td>14%</td> <td>むとべ(児童)</td> <td>8%</td> </tr> <tr> <td>あまだ翠光園</td> <td>35%</td> <td>おさだの翠光園</td> <td>40%</td> </tr> <tr> <td>みわ翠光園</td> <td>42%</td> <td>グループホーム</td> <td>36%</td> </tr> <tr> <td>JUMP</td> <td>38%</td> <td>友就館</td> <td>36%</td> </tr> <tr> <td>橋</td> <td>25%</td> <td>ほほえみの里</td> <td>18%</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td style="text-align: center;">合計</td> <td style="text-align: center;">28%</td> </tr> </table> <p>※上記は、常勤職員の当年度有給付与に対する消化率</p>	むとべ(成人)	14%	むとべ(児童)	8%	あまだ翠光園	35%	おさだの翠光園	40%	みわ翠光園	42%	グループホーム	36%	JUMP	38%	友就館	36%	橋	25%	ほほえみの里	18%			合計	28%	<p>○年間有給消化率</p> <table border="1"> <tr> <td>むとべ(成人)</td> <td>43%</td> <td>むとべ(児童)</td> <td>26%</td> </tr> <tr> <td>あまだ翠光園</td> <td>75%</td> <td>おさだの翠光園</td> <td>85%</td> </tr> <tr> <td>みわ翠光園</td> <td>83%</td> <td>グループホーム</td> <td>87%</td> </tr> <tr> <td>JUMP</td> <td>92%</td> <td>友就館</td> <td>77%</td> </tr> <tr> <td>橋</td> <td>54%</td> <td>ほほえみの里</td> <td>51%</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td style="text-align: center;">合計</td> <td style="text-align: center;">67%</td> </tr> </table> <p>※上記は、常勤職員の当年度有給付与に対する消化率</p>	むとべ(成人)	43%	むとべ(児童)	26%	あまだ翠光園	75%	おさだの翠光園	85%	みわ翠光園	83%	グループホーム	87%	JUMP	92%	友就館	77%	橋	54%	ほほえみの里	51%			合計	67%
むとべ(成人)	14%	むとべ(児童)	8%																																														
あまだ翠光園	35%	おさだの翠光園	40%																																														
みわ翠光園	42%	グループホーム	36%																																														
JUMP	38%	友就館	36%																																														
橋	25%	ほほえみの里	18%																																														
		合計	28%																																														
むとべ(成人)	43%	むとべ(児童)	26%																																														
あまだ翠光園	75%	おさだの翠光園	85%																																														
みわ翠光園	83%	グループホーム	87%																																														
JUMP	92%	友就館	77%																																														
橋	54%	ほほえみの里	51%																																														
		合計	67%																																														

<p>②残業時間の軽減</p> <p>○役職者に関しては、昨年からの取り組みにより、メリハリのある働き方が行えつつある。しかし、現場を管理する上で突発的出来事があり、その緊急対応に追われることは必然として起こる為、日々のワークライフバランスの強化は必要であった</p>	<p>○京都府組織活性化プログラムアンケート結果分析の中から、「今の労働時間に満足している」という項目に対して、基準値 3(中位)と設定し、評価する中では基準以上の数値が出ており又、京都府内施設の満足度の数値よりも、上回っているという結果であった。</p>
--	--

<p>【戦略・課題】</p> <p>◆京都府 組織活性化プログラムのアンケート分析等の各種のデータを基に、施設間格差が無い職場環境を整備する。</p> <p>◆良い職場環境を整備する事で、職員採用へ向けて安心できる職場である事を数字で伝える中で、採用につなげる。</p> <p>◆上記同様であるが、離職者防止対策をとする。</p>			
1-(4)	人財育成計画＝各階層・雇用形態別計画の充実		
実行計画	各階層・雇用形態別研修計画の作成の作成と実施	9月達成率	3月達成率
目標数値	①職員採用・育成計画の作成と実践	50%	100%
	②法人内新任研修会⇒2回[内 1回は接遇研修含む]	100%	—
	③中堅職員研修会 ⇒1回	50%	100%
	④管理職研修 ⇒1回	50%	100%
	⑤事務員接遇研修会⇒1回	100%	—
	⑥非常勤職員研修会⇒1回	50%	50%
責任者	法人研修委員会委員長／サポートセンター		
上半期実績		下半期実績	
①職員採用・育成計画の作成と実践			
<p>○職員採用については、月 2 回の採用面接実施。又、各就職フェアについても、PR チームを中心に積極的に参加。</p> <p>・今年度より、マイナビを利用し世代に沿った手法で法人 PR と採用活動を実践。</p> <p>○4月～9月 採用者数 21名[内:4月新卒者6名] 4月～9月 離職者数 13名[離職率:3.5%]</p>		<p>○全国的に介護人材不足が広まる中、法人 PR チームの活躍にもあり、新規職員の採用に繋げることができた。</p> <p>○Web システム(マイナビ)を使用しての採用については、アクセス数・説明会、施設見学等までは、実績として残せたが、採用に繋がる事が出来なかった。</p> <p>○[採用実績]</p> <p>10月～3月 採用者数 9名 4月～3月 採用者数 30名[内:4月新卒者6名] [離職実績]</p> <p>10月～3月 離職者数 10名 4月～3月 離職者数 24名[離職率6.2%]</p>	
②法人内新任職員研修会の実施			
<p>○5/23 第一回 新任職員研修会 19名参加 「福知山学園の沿革と今後の展望」講師:塩見総園長</p> <p>○8/4 第二回 新任職員研修会 23名参加 「ビジネスマナー研修」講師:足立明美 氏 【オフィススキッパー】</p>		<p>○H29. 1/27 新任フォローアップ研修会 48名参加 「自分自身の職業人としての“今”をアセスメントするセルフリーダーシップを発揮する人になるためのポイントとヒント」 講師:久田則夫 氏 【日本女子大学 教授】</p>	
③中堅職員研修会			
<p>○9/14 中堅職員研修会 77名参加 「メンタルヘルス研修会」講師:武田理恵子 氏 【京都産業保健総合支援センター メンタルヘルス対策促進員】</p>		<p>○11/8 法人実践報告会 参加者 113名 「自閉症の基礎・特別支援グループ実践報告会」 講師:◆自閉症基本講座 あまだ翠光園 主任 氷上賢一 ◆各グループ実践報告者 あまだ翠光園 太陽系 上羽悠介 氏 おさだの翠光園 和 西田一幸 氏 むとべ翠光園 あいユニット 片山英昭 氏</p>	

④管理職研修会【主任・副主任 26名参加】講師:株式会社 日本経営			
○6/23 第一回役職者研修会 「次世代リーダー育成研修実施趣旨説明」 ～組織・人事分析報告書より～	○10/26 第三回役職者研修会 「リーダーとして組織をマネジメントする手法を学ぶ」	○12/22 第四回役職者研修会 「リーダーとして組織機能を活かす、 リーダーシップとコミュニケーション手法を学ぶ」	
○8/24 第二回役職者研修会 「組織の中で、リーダーが役割を発揮する土台を学ぶ」	○2/28 第五回役職者研修会 「リーダーとして組織を動かす=「ヒト」を動かす、 部下育成・指導手法を学ぶ」		
⑤事務員研修会			
○8/4 事務職員研修会 16名参加(事務・副主任) 「ビジネスメールとコミュニケーション」 講師:足立明美 氏【オフィススキッパー】	—		
⑥非常勤職員研修会			
○契約職員研修会 2名参加 福知山市施連協主催	—		
[戦略・課題]			
◆新任職員研修に関しては、社会人として又法人職員としての基礎の研修であり、法人職員として人材のベースアップをはかる為にも研修内容・日数等を再検討する必要がある。			
◆非常勤職員研修会においては、外部研修のみとなっているため、現在開催している法人内研修の参加又は、非常勤職員の為に研修を計画する中で、人材育成していく必要がある。			
1-(5)	衛生管理委員会の立上げと実践		
実行計画	衛生管理委員会の立上げ【ワーク・ライフ向上委員会】	9月達成率	3月達成率
目標数値	①各事業所にて、衛生管理委員会[部会]の立上げ	50%	100%
	②衛生管理者資格受験[5名]	未	未
	③ストレスチェック実施	—	100%
責任者	事業推進部長		
上半期実績		下半期計画	
①各事業所にて、衛生管理委員会[部会]の立上げ			
○衛生管理委員会の名称を法人ワーク・ライフ向上委員会として今年度より立上げ、職員の職場環境、人材育成等一体的に検討する。 ○ワーク・ライフ向上委員会として、人事考課拡大会議に参加し、今後の法人人事管理体制の構築を進めてきた		○今年度については、改定をする人事考課制度についての検討が中心であった為、具体的な職場環境の改善を実践するまでには至らなかった。しかし、各種データの情報共有する中では、各事業所又法人としての状況の共通認識と現状の把握は行えた。	
②衛生管理者資格受験[5名]			
○上半期では、受験者 なし		○衛生管理者資格取得へ向けて各人の努力に任せるのではなく、法人がバックアップする(勉強会の開催等)必要があった。	

	③ストレスチェックの実施		
	—	○11月：産業医によるストレスチェックを実施し、法人全体又事業所単位での統計集約と分析が行えた。	
	【戦略・課題】 ◆京都府 組織活性化プログラム等からデータ化される各事業所の分析するだけでなく、改善策を計画・実施する ◆衛生管理者を担う者を明確にし、学習会等を計画・実施する		

2. 利用者支援 重点施策 行動計画

オンライン支援	2-(1)	地域ニーズに応じた、FUKUGAKU バリューアップ計画の申告		
	実行計画	FUKUGAKU バリューアップ計画を進行させる	9月達成率	3月達成率
	目標数値	①定期的な法人内協議の実施	50%	100%
		②定期的な設計事務所との確認会議の実施	50%	100%
		③定期的な行政協議の実施	50%	100%
	責任者	財務部長・事業推進部長		
	上半期実績		下半期実績	
	①定期的な法人内協議の実施			
	○毎月1回 開催される施設長会議にて検討継続		○毎月の施設長会にて協議を継続していく	
	・複合事業計画であるプランのスケジュール【工期分け】の検討 ・職員配置の検討 ・A型事業所となるCK(セントラルキッチン)についての情報収集と共有を図ってきた ・みわ翠光園の機能強化・建替えコンセプトの確認		・施設長会議では、協議事項が多く挙げられていた為、バリューアッププラン検討については、主要メンバーで行い施設長会では、報告中心となる傾向にあった。	
	②定期的な設計事務所との確認会議の実施			
	○ゆう設計建築事務所との協議会議開始		○ゆう建築設計事務所とA型事業所(CK)、グループホーム、みわ翠光園 機能強化・建替え工事について 定期的な図面協議を実施。複数年計画となる為、ご利用者の安心な生活の確保と建築の順番やそのエリア等の整理を行ってきた。	
	・6/25 ゆう設計との現状プラン確認 ・7/14 ゆう設計・ホシザキ京阪 CKの確認 ・8/18 ホシザキ京阪株式会社による厨房調査【あまだ翠光園 厨房内現況確認:終日】 ・8/23 社会福祉法人 嵐山寮 特養うたの CK 視察			
	③定期的な行政協議の実施			
	・7/25 中丹西保健所 福祉室 補助申請確認 ・9/21 京都府国庫補助ヒヤリング【京都府庁にて】		○下期については、行政への進捗報告とまでは至らず、各事業についての解釈の見解を求めるところに留まっていた。	
【戦略・課題】 ◆FUKUGAKU バリューアッププランが複合事業計画である為、事業毎のプロジェクトチームを結成して進捗させる ◆平成30年の報酬単価改定等の国の動向についての情報収集を常に行いながら、予測を持って進めていく				
2-(2)	専門的支援スキルの蓄積・発信			
実行計画	事例発表研修会計画と実施	9月達成率	3月達成率	
目標数値	①各事業所の支援・介護事例報告書の作成	50%	80%	

オンラインワン支援	目標数値	②法人内事例報告研修会計画と実施		50%	100%																																						
	責任者	研修委員会委員長／事業推進部長																																									
	上半期実績			下半期実績																																							
	①各事業所の支援・介護事例報告書の作成																																										
	○各事業所毎に、年間 1 ケースの事例報告書作成を目標とする。		○事例報告書として作成できたのが 3 事業所であり、下記にあるように、事例報告会にて発表を実施。																																								
	②法人内事例報告研修会計画と実施																																										
○法人研修委員会にて、事例報告研修会を計画。 今年度については、自閉症・強度行動障害者支援についての事例報告・研修会を下期の計画で実施する		○11/8 自閉症・強度行動障害者 研修会 講師：氷上賢一【あまだ翠光園 主任】 事例報告：和 (おさだの翠光園) 太陽系 (あまだ翠光園) あいユニット (むとべ翠光園)																																									
[戦略・課題]																																											
◆法人事例報告会を実施する中で、法人職員の支援・介護スキルの向上を図っていく																																											
◆福知山学園としての専門スキルを法人外へ情報発信する事で、福知山の拠点法人となる事を目指す																																											
ファン作り	2-(3)	地域福祉サービスの充実																																									
	実行計画	相談支援体制の強化		9月達成率	3月達成率																																						
	目標数値	①相談支援体制の再構築と業務分掌		50%	100%																																						
		②計画相談年間スケジュールの作成と実践		70%	100%																																						
	責任者	てくてくセンター長																																									
	上半期実績			下半期実績																																							
	①相談支援体制の再構築と業務分掌																																										
	○てくてく と 各入所施設ご利用者の計画相談実施においては、各事業所担当者の役割分担と連携強化体制を実施		○すきっぷ が福知山圏域の児童発達支援センターとしての機能強化を目指す中では、てくてく との連携を更に密にしていく事は必然である。現状むとべ翠光園内 1F と 3F と事業所の距離感を解消し、両事業所を同一フロアー3F の設定として機能強化を行った。																																								
	②計画相談年間スケジュールの作成と実践																																										
	○サービス等利用計画、モニタリング、認定調査実績 ■4月～9月実績■ 単位：件		○サービス等利用計画、モニタリング、認定調査実績 ■10月～3月実績と年間実績■ 単位：件																																								
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: left;">項目【上期】</th> <th>H27 年度</th> <th>H28 年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>サービス等利用計画</td> <td style="text-align: center;">82</td> <td style="text-align: center;">115 ↑</td> </tr> <tr> <td>モニタリング</td> <td style="text-align: center;">66</td> <td style="text-align: center;">67 ↑</td> </tr> <tr> <td>支援区分認定調査</td> <td style="text-align: center;">27</td> <td style="text-align: center;">35 ↑</td> </tr> <tr> <td colspan="3">年間収入目標：4,500,000 / 上期実績：3,172,000</td> </tr> </tbody> </table>		項目【上期】	H27 年度	H28 年度	サービス等利用計画	82	115 ↑	モニタリング	66	67 ↑	支援区分認定調査	27	35 ↑	年間収入目標：4,500,000 / 上期実績：3,172,000			<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: left;">項目【下期】</th> <th>H27 年度</th> <th>H28 年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>サービス等利用計画</td> <td style="text-align: center;">98</td> <td style="text-align: center;">122 ↑</td> </tr> <tr> <td>モニタリング</td> <td style="text-align: center;">72</td> <td style="text-align: center;">38 ↓</td> </tr> <tr> <td>支援区分認定調査</td> <td style="text-align: center;">30</td> <td style="text-align: center;">35 ↑</td> </tr> <tr> <th style="text-align: left;">項目【年間】</th> <th>H27</th> <th>H28(下期)</th> </tr> <tr> <td>サービス等利用計画</td> <td style="text-align: center;">180</td> <td style="text-align: center;">237(+57)</td> </tr> <tr> <td>モニタリング</td> <td style="text-align: center;">138</td> <td style="text-align: center;">105(-33)</td> </tr> <tr> <td>支援区分認定調査</td> <td style="text-align: center;">57</td> <td style="text-align: center;">70(+13)</td> </tr> </tbody> </table>			項目【下期】	H27 年度	H28 年度	サービス等利用計画	98	122 ↑	モニタリング	72	38 ↓	支援区分認定調査	30	35 ↑	項目【年間】	H27	H28(下期)	サービス等利用計画	180	237(+57)	モニタリング	138	105(-33)	支援区分認定調査	57	70(+13)
項目【上期】	H27 年度	H28 年度																																									
サービス等利用計画	82	115 ↑																																									
モニタリング	66	67 ↑																																									
支援区分認定調査	27	35 ↑																																									
年間収入目標：4,500,000 / 上期実績：3,172,000																																											
項目【下期】	H27 年度	H28 年度																																									
サービス等利用計画	98	122 ↑																																									
モニタリング	72	38 ↓																																									
支援区分認定調査	30	35 ↑																																									
項目【年間】	H27	H28(下期)																																									
サービス等利用計画	180	237(+57)																																									
モニタリング	138	105(-33)																																									
支援区分認定調査	57	70(+13)																																									

ファン作り	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> ○年間収入目標: 4,500,000 H28 年度年間収入: 6,129,300 ↑ 上期実績: 3,172,000 / 下期実績: 2,957,300 </div>																																																			
	[戦略・課題] ◆相談件数も増加している中、法人内・外合わせた福祉サービスのコーディネイト機能の強化を図る																																																			
	実行計画	ショートステイ・日中サービス(通所)提供の充実	9月達成率	3月達成率																																																
	目標数値	①対前年比3%UP	52%	107%																																																
	責任者	各施設主任																																																		
	上半期実績		下半期実績																																																	
	①対前年比の3% UP																																																			
	○ショートステイ【上期実績】		○ショートステイ【年間実績】																																																	
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>H27 年度</th> <th>H28 年度</th> <th>対比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>むとべ</td> <td>4,492,870</td> <td>3,538,254</td> <td>↓22%</td> </tr> <tr> <td>あまだ</td> <td>4,186,105</td> <td>4,187,455</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>おさだの</td> <td>2,940,515</td> <td>2,714,735</td> <td>↓8%</td> </tr> <tr> <td>みわ</td> <td>6,777,125</td> <td>5,638,235</td> <td>↓17%</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #c6e0b4;">合計</td> <td style="background-color: #c6e0b4;">18,396,615</td> <td style="background-color: #c6e0b4;">16,078,679</td> <td style="background-color: #c6e0b4;">↓13%</td> </tr> </tbody> </table>			H27 年度	H28 年度	対比	むとべ	4,492,870	3,538,254	↓22%	あまだ	4,186,105	4,187,455	0%	おさだの	2,940,515	2,714,735	↓8%	みわ	6,777,125	5,638,235	↓17%	合計	18,396,615	16,078,679	↓13%	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>H27 年度</th> <th>H28 年度</th> <th>対比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>むとべ</td> <td>7,859,013</td> <td>6,945,425</td> <td>↓12%</td> </tr> <tr> <td>あまだ</td> <td>8,386,598</td> <td>9,366,020</td> <td>11% ↑</td> </tr> <tr> <td>おさだの</td> <td>5,660,265</td> <td>5,460,260</td> <td>↓4%</td> </tr> <tr> <td>みわ</td> <td>12,904,460</td> <td>12,291,060</td> <td>↓5%</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #c6e0b4;">合計</td> <td style="background-color: #c6e0b4;">34,810,336</td> <td style="background-color: #c6e0b4;">34,062,765</td> <td style="background-color: #c6e0b4;">↓3%</td> </tr> </tbody> </table>			H27 年度	H28 年度	対比	むとべ	7,859,013	6,945,425	↓12%	あまだ	8,386,598	9,366,020	11% ↑	おさだの	5,660,265	5,460,260	↓4%	みわ	12,904,460	12,291,060	↓5%	合計	34,810,336	34,062,765	↓3%
		H27 年度	H28 年度	対比																																																
むとべ	4,492,870	3,538,254	↓22%																																																	
あまだ	4,186,105	4,187,455	0%																																																	
おさだの	2,940,515	2,714,735	↓8%																																																	
みわ	6,777,125	5,638,235	↓17%																																																	
合計	18,396,615	16,078,679	↓13%																																																	
	H27 年度	H28 年度	対比																																																	
むとべ	7,859,013	6,945,425	↓12%																																																	
あまだ	8,386,598	9,366,020	11% ↑																																																	
おさだの	5,660,265	5,460,260	↓4%																																																	
みわ	12,904,460	12,291,060	↓5%																																																	
合計	34,810,336	34,062,765	↓3%																																																	
○日中一時【むとべ】		○日中一時【むとべ】																																																		
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>H27 年度</th> <th>H28 年度</th> <th>対比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="background-color: #c6e0b4;">むとべ</td> <td style="background-color: #c6e0b4;">1,795,350</td> <td style="background-color: #c6e0b4;">2,723,979</td> <td style="background-color: #c6e0b4;">51% ↑</td> </tr> </tbody> </table>			H27 年度	H28 年度	対比	むとべ	1,795,350	2,723,979	51% ↑	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>H27 年度</th> <th>H28 年度</th> <th>対比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="background-color: #c6e0b4;">むとべ</td> <td style="background-color: #c6e0b4;">3,662,300</td> <td style="background-color: #c6e0b4;">4,619,751</td> <td style="background-color: #c6e0b4;">26% ↑</td> </tr> </tbody> </table>			H27 年度	H28 年度	対比	むとべ	3,662,300	4,619,751	26% ↑																																	
	H27 年度	H28 年度	対比																																																	
むとべ	1,795,350	2,723,979	51% ↑																																																	
	H27 年度	H28 年度	対比																																																	
むとべ	3,662,300	4,619,751	26% ↑																																																	
○生活介護【通所】		○生活介護【通所】																																																		
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>H27 年度</th> <th>H28 年度</th> <th>対比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>あまだ</td> <td>1,164,900</td> <td>2,297,040</td> <td>97% ↑</td> </tr> <tr> <td>おさだの</td> <td>1,286,030</td> <td>2,809,970</td> <td>118% ↑</td> </tr> <tr> <td>みわ</td> <td>997,060</td> <td>1,413,030</td> <td>40% ↑</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #c6e0b4;">合計</td> <td style="background-color: #c6e0b4;">3,447,990</td> <td style="background-color: #c6e0b4;">6,520,040</td> <td style="background-color: #c6e0b4;">89% ↑</td> </tr> </tbody> </table>			H27 年度	H28 年度	対比	あまだ	1,164,900	2,297,040	97% ↑	おさだの	1,286,030	2,809,970	118% ↑	みわ	997,060	1,413,030	40% ↑	合計	3,447,990	6,520,040	89% ↑	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>H27 年度</th> <th>H28 年度</th> <th>対比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>あまだ</td> <td>2,244,500</td> <td>4,758,130</td> <td>111% ↑</td> </tr> <tr> <td>おさだの</td> <td>4,102,790</td> <td>5,616,900</td> <td>36% ↑</td> </tr> <tr> <td>みわ</td> <td>2,138,360</td> <td>3,077,510</td> <td>43% ↑</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #c6e0b4;">合計</td> <td style="background-color: #c6e0b4;">8,485,650</td> <td style="background-color: #c6e0b4;">13,452,540</td> <td style="background-color: #c6e0b4;">58% ↑</td> </tr> </tbody> </table>			H27 年度	H28 年度	対比	あまだ	2,244,500	4,758,130	111% ↑	おさだの	4,102,790	5,616,900	36% ↑	みわ	2,138,360	3,077,510	43% ↑	合計	8,485,650	13,452,540	58% ↑									
	H27 年度	H28 年度	対比																																																	
あまだ	1,164,900	2,297,040	97% ↑																																																	
おさだの	1,286,030	2,809,970	118% ↑																																																	
みわ	997,060	1,413,030	40% ↑																																																	
合計	3,447,990	6,520,040	89% ↑																																																	
	H27 年度	H28 年度	対比																																																	
あまだ	2,244,500	4,758,130	111% ↑																																																	
おさだの	4,102,790	5,616,900	36% ↑																																																	
みわ	2,138,360	3,077,510	43% ↑																																																	
合計	8,485,650	13,452,540	58% ↑																																																	
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>H27 年度</th> <th>H28 年度</th> <th>対比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="background-color: #ffff00;">総合計</td> <td style="background-color: #ffff00;">23,639,555</td> <td style="background-color: #ffff00;">25,322,698</td> <td style="background-color: #ffff00;">7% ↑</td> </tr> </tbody> </table>			H27 年度	H28 年度	対比	総合計	23,639,555	25,322,698	7% ↑	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>H27 年度</th> <th>H28 年度</th> <th>対比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="background-color: #ffff00;">総合計</td> <td style="background-color: #ffff00;">46,958,286</td> <td style="background-color: #ffff00;">52,135,056</td> <td style="background-color: #ffff00;">11% ↑</td> </tr> </tbody> </table>			H27 年度	H28 年度	対比	総合計	46,958,286	52,135,056	11% ↑																																	
	H27 年度	H28 年度	対比																																																	
総合計	23,639,555	25,322,698	7% ↑																																																	
	H27 年度	H28 年度	対比																																																	
総合計	46,958,286	52,135,056	11% ↑																																																	
[戦略・課題] ◆通所での生活介護にて、稼働を上げる中では日中活動をサポートできる職員採用を検討していく																																																				

ファン作り	実行計画	福祉サービスのアウトリーチの実践	9月達成率	3月達成率
	目標数値	①居宅介護サービスの展開強化[契約者数 UP]	50%	100%
		②保育所等訪問事業の拡大	50%	100%
	責任者	①シンフォニー管理者/②すきっぷ管理者		
	上半期実績		下半期実績	
	①居宅介護サービスの展開強化 [契約者数 UP]			
	○在宅契約者 4名(昨年度より2名 UP) 又、訪問回数、介護時間数もUPしている。		○在宅者へのサービスの拡充を計画的に実施していく中、在宅契約者7名と増加。上期1カ月の在宅者訪問日数が平均20日に対し、下期の1カ月の平均訪問日数36日へ増加する事ができた。	
	②保育所等訪問事業の拡大			
	○契約者数 9名(昨年度より4名 UP) 6月では、14日間、9月では19日間の訪問を実施。 福知山市では1箇所のすきっぷ 保育所等訪問事業が少しずつ地域に周知され始めた。		○上期1カ月の訪問平均日数が11日に対し、下期では1カ月の訪問平均日数は15日に増加。	
	[戦略・課題] ◆居宅介護サービスでは、年度末に専用車両を購入したことで、更なるサービスの展開と計画を行う ◆保育所等訪問事業の周知を促し更なる展開を図る中では、訪問日数にも限度がある為、法人 相談支援センターてくてくと連携を行いながら、訪問の調整と訪問者の育成を計画していく必要がある			
2-(4)	組織力の強化			
実行計画	京都府組織活性化プログラムへの参加による分析と改善	9月達成率	3月達成率	
目標数値	①組織活性化プログラムアンケート分析による改善計画の立案	50%	100%	
	②帰属意識の向上[上位職への意欲向上]	50%	100%	
責任者	財務部長/事業推進部長			
上半期評価		下半期実績		
①組織活性化プログラムアンケート分析による改善計画の立案。				
○有給消化率の向上(ワークライフ向上委員会にて確認) ○会議体系・時間の見直し(日本経営との研修)		○10/26 日本経営を講師とし、「会議の進め方」についての研修会を実施する事で会議の質と効率化を改善。 ○有給消化については、各事業所とサポートセンターが連携を行う中で、2カ月1回は進捗を確認。		
②帰属意識の向上[上位職への意欲向上]				
○役職者自身に、代理観を備わる研修会開催(日本経営との研修会) ○若手スタッフアンケートによる、意識調査を実施。		○日本経営との継続した、次世代リーダー育成研修(役職者研修)を計5回実施。 [代理観の育成] ○若手スタッフアンケートの集約・分析・改善計画の実施。 ○平成28年度 京都府組織活性化プログラム アンケートをH29.2月に実施し、1年での取り組みの変化を確認		
[戦略・課題] ◆法人内事業所での、職場環境格差を是正する ◆他法人等の職場環境・労働条件等地域の相場を各職員へ伝える事で、福知山学園がどの位置にいるかを把握する				

ファン作り	実行計画	法人 各委員会運営の強化	9月達成率	3月達成率	
	目標数値	①各委員会運営のPDCAの強化	40%	100%	
	責任者	各委員会委員長			
	責任者	各施設栄養士・給食委員会			
	上半期評価		下半期実績		
	①各委員会運営のPDCAの強化				
	<p>○各委員会、積極的な委員会活動を実施。</p> <p>□研修委員会⇒法人内研修 4回実施 ⇒FUKUGAKU オープンセミナー 会場設定</p> <p>□RM委員会 ⇒各事業所にてKYT実施。 ⇒ひやり・はっと集計と安全対策注意喚起 ⇒施設交換実習・・・1/M</p> <p>□人権委員会⇒9/26 第一回 人権活動報告会実施 各事業所の人権委員等がむとべ翠光園に 集まり、活動報告・意見交換を行った。</p> <p>□広報委員会⇒広報誌「すいこう」・HPリニューアル計画 [株式会社 スクート との協議実施] ⇒イントラシステムリニューアル計画 [株式会社イーネットワークスとの協議開始]</p> <p>□PR委員会 ⇒法人PR活動の強化 1-(2)記載</p> <p>□医務委員会⇒毎月の委員会目標の設定と実践。 各事業所困難ケース等の情報共有</p> <p>□給食委員会⇒厨房内ひやり・はっとの情報共有の実施 法人レシピ集作成開始 施設交換実習・・・1/M</p>		<p>○各委員会、事業計画に沿って活動を進める</p> <p>□研修委員会⇒法人内研修 2回を実施 【事例報告研修会・新任職員フォローアップ研修会】</p> <p>□RM委員会⇒緊急時の情報発信と注意喚起の実施 ⇒KYT 継続と事故報告集約と分析</p> <p>□人権委員会⇒第2回人権活動報告会の実施</p> <p>□広報委員会⇒「すいこう」「イントラ」リニューアル終了 HPリニューアルについては4月へ持越し。</p> <p>□PR チーム検討会議 ⇒就職フェア 8回参加 施連協介護の日イベント参加 PR 広報誌発行「みどり」</p> <p>□医務委員会⇒感染予防研修会 資料作成 「ノロウイルス」「インフルエンザ」について</p> <p>□給食委員会⇒厨房内 ひやり・はっとでの情報共有の実施 法人レシピ集作成にまでは至らなかったが、 おやつレシピの情報共有は毎月行えた</p>		
	[戦略・課題]				
	◆法人の委員会として、視野を広く持った中で委員会活動を実施する				
	◆委員会の取り組みのPDCAサイクルを確実に循環させる				
◆各委員会の情報共有・連携を強化する					
実行計画	各会議・ミーティングの改善・活性化	9月達成率	3月達成率		
目標数値	①目的を達成する会議の進行	30%	100%		
	②会議時間を短縮するための事前準備	30%	100%		
	③職員参加型オープンミーティングの実施	50%	100%		
責任者	各施設主任／サポートセンター				
上半期実績		下半期実績			
①目的を達成する会議の進行					
○法人会議については、議事録様式を変更したことで、決定・未決事項が明確になった。ただ、現段階では 試行段階である為、各施設での使用が今後の課題である。		○日本経営より「会議運営の方法について」をテーマに研修会を開催し、目的を達成する会議への移行を図った。			

ファン作り	②会議時間を短縮するための事前準備				
	○会議前の事前準備は行えるが、協議事項が多くある為、資料の量も多く、目標達成はできていない状態である		○法人全体会議の中、企画会議、財務会議については、時間延長することなく、進行できている。今後は、各施設単位での会議について実践を行う。		
	③職員参加型オープンミーティング				
	○法人会議開催前には、レジュメ等事前送付する事で参加者が会議に参加する事前準備が行えるようになってきた。又、複数のプロジェクト会議については、主任・副主任・各担当者を交えてのコアメンバー会議を開催することで、プロジェクト会議を法人全体として進める事を実践している。		○上期同様に、会議前にはレジュメ・会議資料を各人に事前送付する事で意見を整理してから会議に出席できるように実践してきた。又、進行役との事前打ち合わせをする中で、出来るだけ参加者が発言できる状況を作り出してきた。		
【戦略・課題】 ◆会議のタイムテーブルを作成し、各テーマにおいて決定しなければならない事を明確にした上で会議を進行する ◆重要テーマの時には、参加職員から事前に意見の聞き取りを行い、貴重な意見を逃さないようにする。					
オンライン	2-(5) 各施設安心・安全環境向上計画の作成				
	実行計画		各施設(事業所)の利用者環境改善		
	目標数値		9月達成率	3月達成率	
	①(各施設)「安全・安心レベルアップ改修」の計画的実施		50%	100%	
	②施設改修(建替え)ハード整備計画策定		50%	100%	
	責任者		各施設長		
	上半期実績		下半期計画		
	①(各施設)「安全・安心レベルアップ改修」の計画的実施				
	むとべ翠光園	リフト車等	5.212.524-	洗濯機・乾燥機修理等	171.658-
	【児童】	調理カート等	145.019-	ロールスクリーン等	163.074-
	【デイ】	製氷機等	254.621-	屋外パーゴラ取付工事等	294.840-
	【すきっぷ】	デジカメ等	107.058-	感覚統合備品等	212.080-
	あまだ翠光園	2F男子トイレ水漏れ補修等	1.103.498-	太陽系エリア内改修等	4.992.320-
				中庭汚水管改修工事等	
	おさだの翠光園	アトレー(ABA-S331G)等	3.161.944-	冷凍冷蔵庫等	1.365.495-
				作業棟階段改修工事等	
みわ翠光園	施設内遊歩ラバー等	1.118.276-	漏水工事等	1.910.829-	
			給湯配管修理等		
ほほえみの里	浴室扉修繕等	207.740-	リフト車 リフトモーター修理等	669.752-	
橘	冷蔵庫(非常食用)等	1.271.927-	リクライニング車椅子等	659.000-	
GH すまい・る	洗濯機購入(はみんぐ)等	182.628-	はみんぐ 樋 補修工事等	68.325-	
GH YOU・ゆう	床張替工事(長田寮)等	341.042-	長田寮トイレ改修工事等	558.360-	
J U M P	作業用椅子等	956.880-	「憩いの家」エアコン買替等	119.880-	
友就館	冷蔵庫等	95.796-	ビニールハウス2棟張替等	1.439.769-	
シンフォニー	—	—	車両購入(軽自動車)	1.799.150-	
合計		14.221.953-	合計	14.424.532-	
			平成28年度 合計	28,646,485-	

3. 財務・経営 重点施策 行動計画

オンラインワン	3-(1)	新規事業計画等、法人中長期計画の見直し【3年・5年・10年 Ver.】			
	実行計画	法人中・長期経営計画書 「FUKUGAKU バリューアップ計画」の見直し	9月達成率	3月達成率	
	目標数値	①法人中期経営計画書[3年 Ver.]見直し・作成	50%	130%	
		②法人中期経営計画書[5年 Ver.]見直し・作成	50%	100%	
		③法人長期経営計画書[10年 Ver.]見直し・作成	40%	100%	
	責任者	(法人)財務部長・事業推進部長			
	上半期実績		下半期実績		
	①法人中期経営計画書[3年 Ver.]見直し・作成				
	○H30年にFUKUGAKUバリューアッププランが着工できるよう、建設積立金・人件費積立金についてのプラン作成		○当初積立計画の130%増で推移している。平成30年度の報酬単価改定へ向けての適正利益の確保について協議を継続する。		
	②法人中期経営計画書[5年 Ver.]見直し・作成				
○H30年以降FUKUGAKUバリューアッププラン1期・2期・3期工事と数年プランになる為、5年プランを再検討する必要がある。		○FUKUGAKUバリューアッププラン完了後も、法人全体として安定的な経営が行うよう、平成30年度報酬単価改定を視野に入れ計画していく。			
③法人長期経営計画書[10年 Ver.]見直し・作成					
○具体的な、プラン作成までには至らなかった為、下期への課題とする。		○平成33年・36年度報酬単価改定内容も想定した上で、NEXT50に沿ったプランと、社会貢献を視野に入れた経営計画書の検討。又、社会福祉法人として未来あるプランを作成していく。			
【戦略・課題】 法人中期資金計画(3年 Ver.)については、当初予測を上回る積立額で推移している所であるが、今後3年毎に実施される報酬単価改定率(H30年・33年・36年)についての調査・情報収集も行いながら、精度を高めた長期経営計画の策定に繋げることを課題として取り組む。					
安定した財務内容	3-(2)	財務基盤の強化			
	実行計画	財務基盤の強化=「適正利益」確保	H28年度支差額率	9月達成率	3月達成率
	目標数値	①事業活動収支差額率10%達成	12.8%	204%	128%
		②社会福祉事業再投下計画(建設積立金 積立計画)作成		50%	100%
		③経営安定化資金計画(人件費積立金 積立計画)作成		50%	100%
	責任者	財務部長／経理課長			
	上半期実績		下半期実績		
①事業活動収支差額率10%達成					
○毎月財務会議での月次決算報告をベースとした、事業所別稼働率、収支率、対予算比率等の数値管理を図るとともに、各事業所による改善努力もあり、上半期においては目標値を大きく上回る実績を残せた。		○社会福祉法人会計の性質上、下半期に集中して支払が発生する費用(借入金元金償還支払・処遇改善手当支払等)がある中、通年で達成率128%という結果となった。今後も毎月の数値管理や通年決算予測等の精度を			

財務内容の充実			上げることにより、継続的に目標値を上回る結果が残せるよう進捗させる。		
	②社会福祉事業再投下計画書作成				
	○社会福祉事業再投下計画書のタイトルを FUKUGAKU バリュースアッププランと称し、平成 30 年度へ向けての再投下計画の作成とブラッシュアップを図ってきた。		○FUKUGAKU バリュースアッププランに関する建設積立金においては、3-（1）でも示した通り、当初計画を上回る実績を残しているが、平成 30 年度スタートを切る建築計画・事業計画のブラッシュアップを行い、全体投資額の再検討及び法人経営の安定を前提とした全体プランを作成していく。		
	③経営安定化資金計画作成				
○上記同様に、FUKUGAKU バリュースアッププランを実現する為の資金計画を作成。		○現状での目標額は計画通り積立しているが、今後の新規事業展開の中でのキャリアパス及び新規職員確保、更なる法人経営の安定化を目指し、国が社会福祉充実残額算定で示した経営安定化資金額（年間事業活動支出の 3 カ月分相当）を念頭に計画していく。			
<p>【戦略・課題】</p> <p>社会福祉法改正に伴い、H28 年度決算より社会福祉充実残額の算定が義務化され、新規事業に対応する積立資金のみでなく、既存施設の大規模修繕や経営安定化資金（事業運転資金）についての資金担保も必要となっている。法人が永続的に継続する為には、財務基盤強化は必要不可欠であり、毎年度の予算編成（積立金目標）や決算見込み（積立目標に対する進捗率）に対する精度を更に高めていくことを再重要課題として取り組む。</p>					
ファン作り	3-3	情報公開義務化によるバリュースアップ			
	実行計画	情報公開義務化を踏まえた、HP リニューアル計画	9 月達成率	3 月達成率	
	目標数値	①HP にて経営情報公開する中、法人のバリュースアップを図る		30%	80%
		②HP にて経営情報公開する中で、新規採用者の安心材料とする		40%	90%
		③広報誌「すいこう」による情報公開を行う中で、 地域の方への理解と安心材料とする		50%	100%
	責任者	広報委員長／財務部長／事業推進部長			
	上半期実績		下半期実績		
	①HP にて経営情報公開する中、法人のバリュースアップを図る				
	○法制度上の情報公開に加え、出来る限り安定した運営である事が、伝わりやすい資料として情報公開を進めた		○HP リニューアルが予定より公開が遅れた為、既存の HP での情報公開を実施。平成 29 年 6 月の新体制評議員会終了後に、新 HP での情報公開を進める。		
	②HP にて経営情報公開する中で、新規採用者の安心材料とする				
○職員の処遇面だけでなく、職場環境として働きやすい法人である事を現場スタッフの声として PR してきた		○HP リニューアルが予定より公開が遅れた為、既存の HP から情報公開は勿論実施してきた。又、新規採用者への PR としてはマイナビ（リクルートサイト）を利用し、積極的に、情報公開に努めた。			

ファン作り	③広報誌「すいこう」による情報公開を行う中で、地域の方への理解と安心材料とする				
	○誰もが、手にしやすい表に A-4 版から A-5(サイズ縮小)版へ変更し発行してきた。その A-5 版「すいこう」においては、各事業所の活動写真がメインとなっているため、情報を整理し、新たな情報発信の形の「すいこう」の検討を始めた		○「すいこう」10 月 秋号から リニューアル版「翠光」を発行。法人の情報発信の大きなテーマの一つに、ワーク・ライフバランスを伝える、スタッフの仕事 ON と OFF をテーマに情報発信をする事で、読みやすく法人ファンを作る切っ掛けとなる広報誌となった。		
<p>[戦略・課題]</p> <p>新ホームページの本格稼働により、従来より充実した経営情報公開が行えることとなるが、法律上義務化された開示内容のみの羅列では、福知山学園で就業を希望する方や地域住民へ興味や安心感を与える情報公開にはならない。今後もホームページ内容やリクルートサイト、すいこう等の記事内容や視覚的な見せ方等の協議・検討を継続していく。</p>					
安定した財務内容	3-4 各事業所の安定的な運営				
	実行計画	むとべ翠光園各事業の安定化	年間平均稼働率	9 月達成率	3 月達成率
	目標数値	①児童発達支援センター事業……………75%	70.6%	46.6%	↓94%
		②デイサービスむとべ……………99%	112%	56.2%	113%↑
		③ほほえみの里 デイ……………90%	87.9%	50.2%	↓97%
		④橘[入居・ショート]……………98%	96.5%	49%	↓98.4%
責任者	各施設長・管理者				
<p>[戦略・課題]</p> <p>現在の社会福祉制度においては、国の方針として在宅サービスの更なる充実が強く求められており、現在進行中の FUKUGAKU バリューアッププランにおいても、新規在宅サービスを中心とした計画を戦略的に策定していく。また、事業稼働率の増減は、各事業安定化経営の根幹となる課題であり、翌年以降も法人財務会議を、稼働実績や予測、今後の対応策についての確認・協議機会として活用していく。</p>					